

元気な笑って年忘れ!

第3回 高齢者教室

12月5日(水)、三日町ふれあい会館にて「第3回 高齢者教室」を行いました。
町内より43人の高齢者の皆さんが集まりました。
最初に了徳寺の佐藤住職による大原騒動の義民、牧ヶ洞村善十郎と三ツ谷村長蔵、長寿委員会の物故者の法要を行いました。



引き続き「ひだ地域リハビリプロジェクト」の大島さんと新井さんによる「フレイル予防講座」がありました。
フレイルとは老衰、虚弱のことです。年を取るにつれ心身の機能が衰え、進行が進むと要介護・寝たきりになる恐れがあります。



今回はフレイルを予防し、健康寿命を延ばすことを目的としたお話を伺い、認知症予防に効果的な体操(コグニサイズ)を体験しました。
その後、JAひだの「やまびこの会」の皆さんお手製の美味しいお弁当を食べ、健康サロンの皆さんによる「清見音頭」や余興を楽しみながら、和気あいあいとした雰囲気の中で懇親を深めました。

家庭の日は1月20日(日)です

あいさつは みんなを笑顔にする言葉

清見小学校

6年生

田中

花怜

清見町まちづくり協議会だより

第46号
平成31年1月1日
清見町
まちづくり協議会
事務所:きよみ館
TEL77-9516(直通)

自然と共生

住みやすく、笑顔でみんながいきいきと暮らせるまち

清見町まちづくり協議会会長 上坪 道利
明けましておめでとうございます。
皆様には、平成最後の新春を、家族お揃いでお迎えになられたこと、お慶び申し上げます。
日頃は、まち協活動に際しまして、深いご理解と多大な協力を賜り、心からお礼申し上げます。
平和な時代と成るようにとの願いの平成30年間、次代を担う若者達の素晴らしい活躍の反面、バブルの後遺症による経済の停滞、災害が相次いで発生し大打撃を被り、防災に関する対応等が大きな課題となりました。こうした中、ボランティア活動での、支え合いの行動が世界に発信され、日本の素晴らしさが再認識された時代であったのでは...。

まち協も、4年目に入り、各町内会長さんを中心となり、地区の現状把握と検討を加えた取りまとめの要望事項はじめ、各委員会、委員長を中心とした事業展開は、地域のみならず、協力の下、着実に実施することができ感謝申し上げます。毎月発行の【まち協だより】での、こうした活動の案内も定着してきました。今後も、より一層の充実を努めます。



特記: 昨年は、文部科学省指定の『人権教育総合推進事業』の最終年度にあたり、地域部会が中心となり、清見町民の思いが込められた、清見町【人権尊重のまち】宣言を策定すること

12月13日(木) クリスマス会

わくわくつうしん

いいお天気の日、福祉センターでわくわくのクリスマス会がありました。
特別ゲストには昨年に引き続き、昭和児童センターから「おでかけ隊」の桐山さんと中沢さんがきてくれて、みんなで手あそびに身体を使ったあそび、工作、パネルシアターと盛りだくさんの内容で楽しみました。
わくわくのみんでサンタさんと呼ぶダンスをしたら、なんと本当にサンタさんが来てくれたんだよ!一人ひとりにプレゼントをくれて、うれしかったなあ。
いよいよお待ちかね、くだものいっぱいクリスマスケーキが登場!とてもおいしかったね!



Xmas Party in Kiyomi



クリスマス前の連休の2日間、オークヴィレッジ「せせらぎラウンジ」にて独身男女を対象としたクリスマスパーティを開催しました。
森の中の隠れ家のような会場には本物のモミの木を使ったクリスマスツリーが飾られていて、雰囲気抜群!

16日(日)にきよみ館にて開催した「男の話し方セミナー」の講師を務めてくださった大橋清朗先生による軽妙な司会進行の中、参加者のみなさんは天然素材のリースづくりやティータイムでの会話を楽しみました。
2日間で7組の素敵なカップルができました。



12月22日(土)・23日(日) オークヴィレッジ せせらぎラウンジ

地域の人へ心からの「ありがとう」
清見小学校 感謝の会



12月7日(金)、清見小学校にて「感謝の会」が行われました。
これは学校の様々な活動や、登下校の見守りで協力をして下さった人々を招待し、「ありがとう」の気持ちを伝える会です。
22人のみなさんが出席しました。
6年生の新田夏都さんのあいさつのもと、子ども達が一人ひとりに感謝の言葉と寄せ植えの鉢を贈りました。

その後、6年生による最後の「清見ちびっこ太鼓」の演奏があり、次を担う5年生への引き継ぎセレモニーが行われました。
セレモニーでは、6年生が自分の使った鉢巻きを5年生に託しました。それを受け取る5年生の笑顔には、自分達が伝統を引き継いでいくという、強い意志が感じられました。



「人権尊重のまち」宣言
誰かが受け止める責任が地域つくり、差別やいじめのない明るい地域つくりの勢の手。

高山市民憲章

わたくしたちは乗鞍のふもと、山も水もうつくしい飛騨高山の市民です。
たかいに信、助けあひ、心のなかに咲いた花を咲かせましよう。
環境をどうえ、まみの守り、みんなのしあわせを大事にましよう。
からなをきたえ、元氣を働、みんなのしあわせを大事にましよう。
文化をたつとび、伝統をながし、みんなのしあわせを大事にましよう。
「人権を愛し、健やかなる夢を語りをたせましよう。」

「人権尊重のまち」宣言

誰かが受け止める責任が地域つくり、差別やいじめのない明るい地域つくりの勢の手。